



2025年11月20日

<報道発表資料>

沖縄セルラー電話株式会社
沖縄ドローンサービスセンター株式会社

沖縄県南城市でのLTE通信を活用した 離島への大型輸送ドローンの実証を実施

～離島の暮らしを支える新たな物流インフラの構築に向けて～

沖縄セルラー電話(沖縄県那覇市、代表取締役社長：宮倉 康彰、以下「沖縄セルラー」)と沖縄ドローンサービスセンター(沖縄県那覇市)は、2025年11月19日、沖縄県南城市エリアの離島エリア(久高島)において、LTE通信を活用した大型輸送ドローンによる生活必需品等の輸送実証を実施しました。

本実証は、緊急時の物資輸送や、離島生活における必要在庫かつ使用頻度が低い高価な薬品などの輸送を、ドローンで行なうことで、久高島をはじめとする離島住民の生活利便性向上を目指したもので、また、技術的な面でも、通常のドローンのプロポーショナル送信機(コントローラー)の電波が届かない距離においても、LTE通信(ドローン用上空プラン)を通信事業者として提供することで、安定した遠隔操作・運行管理の有用性を検証しました。

沖縄セルラーは2025年度よりドローン事業に本格的に参入しており、点検や測量、農業分野を中心に、行政・企業の皆様にドローンサービス・ソリューションをご提供してまいります。

今後も沖縄セルラー、沖縄ドローンサービスセンターは、地域の皆さまとともに、ドローン等の最新技術を活用し、沖縄の地域課題の解決に取り組んでまいります。

※今後のドローンサービスに関する情報は、順次発信予定です。

<別紙>

実証実験の概要

- 実施日：2025年11月19日(水) 10:00～（雨、風などの影響により順延の可能性あり）
- 実証内容：LTE通信を活用し、大型ドローンで南城市の知念岬公園から久高島まで、生活必需品（薬品等）の輸送検証を行う。
- 離発着場所
 1. 知念岬公園・知念体育館駐車場
 2. 久高島交流宿泊会館前広場
- 機体：DJI FlyCart 30 (DJI 社製)・・・最大30kg (シングルバッテリー時は最大40kg)の荷物を運べる大型物流ドローン。
- 飛行予定距離：約6km
- 飛行予定時間：片道約15分

